

【リリーフ特性の見方】

流量が流れ始める時の圧力値が“ 開弁圧 ”となります。

リリーフ後は圧力の上昇と共に流量も上昇いたします。下図では 20NL/min まで上昇させています。

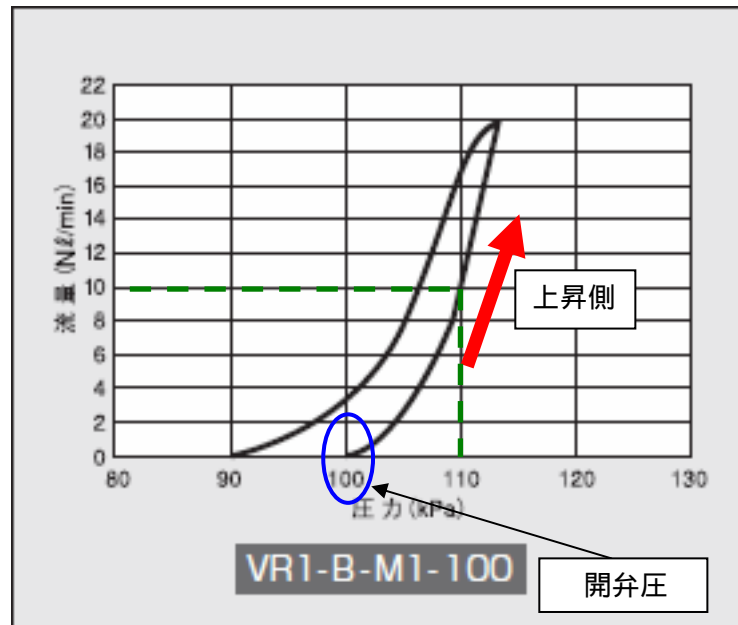
例えば下図より 10L/min リリーフさせるには 110kPa(リリーフ圧力 + 10kPa)まで圧力が上昇することを示しています。

10L/min 時に 100kPa であればリリーフ後の圧力上昇が無いということになり、理想的なリリーフ流量特性であるといえます。

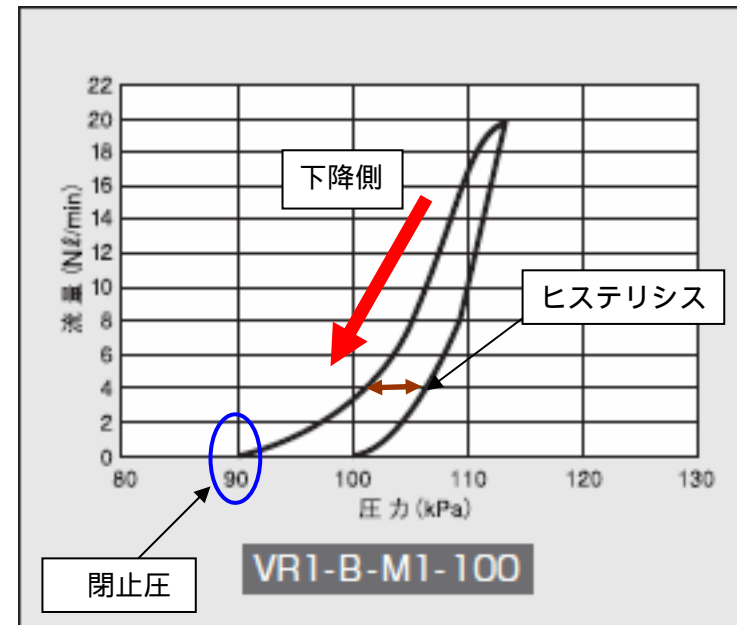
圧力を下降させて流量が 0 になった点が“ 閉止圧 ”となります。

この開弁圧と閉止圧の差が小さい程リリーフ圧特性の良い製品と言えます。

その際に上昇側と下降側の圧力値の差を“ ヒステリシス ”と呼びます。



上昇時の補足



下降時の補足